

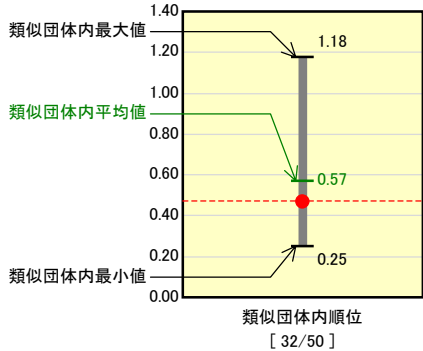
# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 京都府 綾部市

|      |                        |
|------|------------------------|
| 人口   | 38,735 人(H17.3.31現在)   |
| 面積   | 347.11 km <sup>2</sup> |
| 歳入総額 | 15,170,738 千円          |
| 歳出総額 | 15,083,263 千円          |
| 実質収支 | 82,886 千円              |

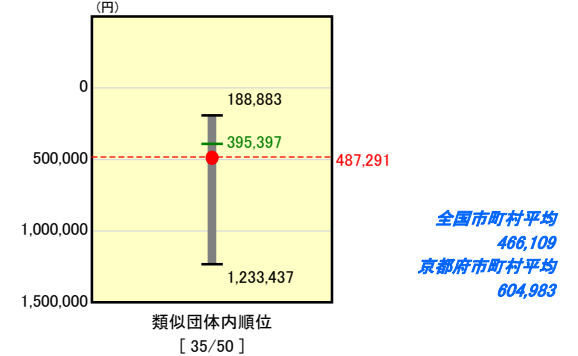
### 財政力

財政力指数 **[0.47]**



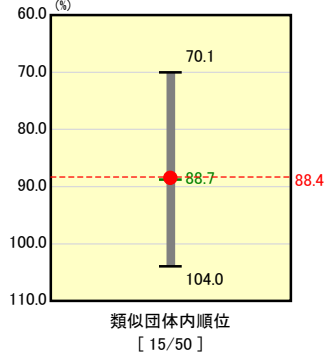
### 将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高 **[487,291円]**



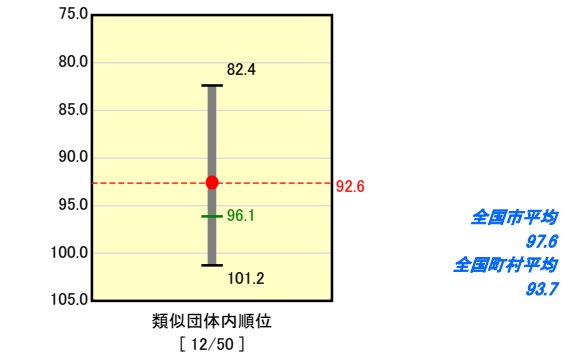
### 財政構造の弾力性

経常収支比率 **[88.4%]**



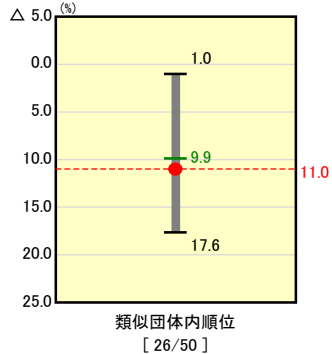
### 給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレズ指数 **[92.6]**



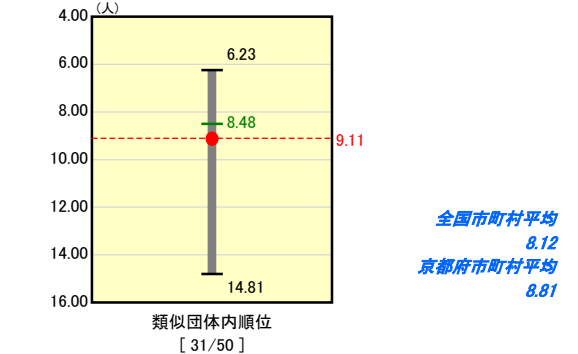
### 公債費負担の健全度

起債制限比率 **[11.0%]**

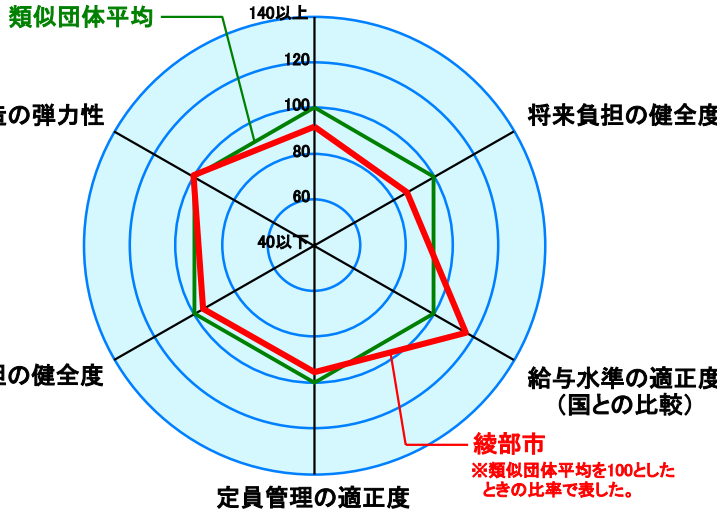


### 定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数 **[9.11人]**



### 財政力



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

#### 【財政力指数】

3年間連続して改善し、0.47となっている。今後も引き続き、歳入の確保の観点から、綾部工業団地への企業誘致やあやべ桜が丘団地の販売促進等を図り、更には、現在、92.1%の市税徴収率を平成22年に95.0%を目標に徴収業務の強化に努める。

#### 【経常収支比率】

職員数については、「定員適正化計画」に基づき、前年度対比で6人の削減や、平成15年度から実施している給与の独自カット等による人件費の削減、経常経費の抑制を図ったこと等により、88.4%と類似団体平均を下回った。今後、更なる事務事業の改善を目指し、事務事業評価制度の導入を図るとともに、新規採用の抑制による職員数の削減(平成22年度までに32人)など、行財政改革への取組を通じて義務的経費の抑制に努める。

#### 【人口1人当たり地方債残高】

地方債現在高は、優先度、重要度、投資効果等により事業の厳選による発行総額の抑制や行財政健全化の取組として、繰上償還等を行った結果、2年連続して前年度末現在高を下回った。今後、更なる事業の厳選、地方債の発行計画により、平成22年度までに地方債現在高を130億円以下(30%削減)になるよう縮減に努める。

#### 【人口1,000人当たり職員数】

「新定員適正化計画」に基づき、研修の充実、ITの活用や職員勤務評定の導入の検討を進め、職員の能力向上を図り、更に新規採用の抑制により平成22年度までに職員数を△7.8%削減する。